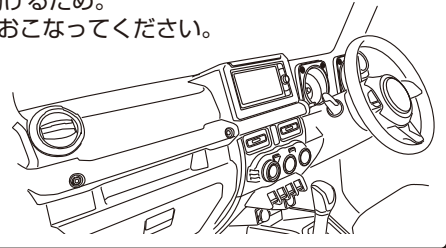


取付け前に

- 本製品は、スズキ Jimny(JB64W 系)・Jimny SIERRA(JB74W 系)の専用品です。
- ※本製品は、調査日 2024 年 9 月現在の車種に適合します。調査日以降にマイナーチェンジした車には使用できない場合があります。
- ※本製品は車種専用ですが、製品や車両の個体差により、装着が多少きつい場合や緩い場合があります。
- 取付け専用の六角穴付きボルトと六角レンチを付属しています。※取外しには別途マイナスドライバーが必要です。
- 本製品を運転席側に取付けする際は、必ず「**車体用クッション**」を取付けてください。※落下して事故につながる危険があります。
- 車内の指定位置以外の場所に取付けしないでください。
- ※助手席乗降グリップの車両中央側のナット穴には取付けできません。安全装置(エアバッグ)の作動を妨げるため。
- 収納する機器の大きさに合わせて位置を調整し、設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ずおこなってください。
- 本製品に収納できる最大重量(耐荷重量)は、ドリンク 600g/スマートフォン 250g 以下です。
- ※600ml ペットボトルを超えるものは落下・破損のおそれがあります。また、細身のビン(直径約 52 ミリ以下)なども倒れるおそれがありますので入れないでください。
- 本製品を取外した際に、飾りパネル(インパネドライバアップ)・助手席乗降グリップに跡が残る場合があります。
- 収納するドリンクや機器の形状によって、安定したホールドができない場合は使用しないでください。
- 落下防止ステーは、スマートフォン用です。荷物は吊り下げられません。



注意と警告

- 本製品は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくお取付けください。
- 取付けは明るい日中におこなってください。車両のダミーボルトを取外すので、無くさないようご注意ください。
- 本製品、並びに収納物を取付ける際やご使用中の落下、車両側に使用前との差異が生じた場合の損害(破損・キズ・変色・跡など)は、弊社では責任・補償を負いかねます。
- 走行中の激しい振動で、収納物などが落下する場合があります。
- ※不整地や路面の悪い道路を走行する場合は、本製品の使用を中止してください。収納物が落下し、事故につながる危険があります。
- ※収納物は振動や出入れでキズつくおそれがあります。キズつけないものは入れないでください。
- 安全のため運転中は走行中に収納物の出し入れや機器を操作するのは大変危険です。必ず車を安全な場所へ停車してから出し入れや接続・操作などをおこなってください。
- 耐荷重量を超えると落下、破損のおそれがありますので入れないでください。
- ※耐荷重量以下であっても、形状によっては安定しない場合がありますので、必ず確認の上で使用ください。不安定なモノは絶対に収納しないでください。
- 安全のため以下のような場合にも収納はおやめください。
- ※シリコンフラップの反発力でつぶれてしまう軟らかいペットボトル
- ※ガラスや陶器などの割れる危険があるカップやボトル
- ※フタの無いカップやボトル
- ※収納物が周辺と干渉の可能性がある場合。
- ドリンク容器の形状や材質によっては出し入れしにくい場合があります。
- スマートフォンに手帳型ケースなど装着している場合、機器が不安定になり落下のおそれがあります。外すなどして、ご使用になる機器が安定することをご確認のうえご使用ください。
- 直射日光や高温になる場所でのご使用は、本製品及び車両側や収納物(機器)の故障、破損の原因となります。
- スマートフォンやドリンクを本製品内に放置しないでください。炎天下の車内では故障または破裂するおそれがあります。
- ※車両を離れる際は、必ず本製品から収納物を取除いてください。
- 本製品に因る収納物(機器)の破損・消失(ご使用になる機器のメモリー・データ)に関して、弊社では責任を負いかねます。
- ※必ずバックアップデータを記録するように心掛けてください。
- 耐熱・耐候性に優れた素材を使用していますが、炎天下の車内や経年劣化などで変形・変質する場合があります。
- タバコの火種・ライターの火は絶対に近づけないでください。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- 経年車の場合は、取付け場所の劣化や変質による破損や脱落のおそれがありますので取付けできません。
- 本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤った取付け・ご使用・改造をされた際の事故・故障・破損につきましては、弊社では一切その責任を負いかねます。

部品一覧



*車両の純正は、軟質のダミーボルトです。
*車体用クッションは、運転席側 飾りパネル取付け用です。助手席乗降グリップ取付けには使用しません。
※本製品を取外す場合には、マイナスドライバーが必要です。

収納可能: スマホホルダー 幅67~90mm・厚み13mm・耐荷重250gまで / ドリンクホルダー 600gまで

裏面につづきます。

(運転席側飾りパネル・助手席乗降グリップへの各取付について、使用方法を必ずご覧ください。)

運転席側 飾りパネル * への取付けについて

* 部品名: インパネドライヴァップですが、以下「飾りパネル」として説明します。

① 製品の取付け前に、飾りパネルを外れにくくする作業をおこないます。

運転席のドア側から見た様子



飾りパネル

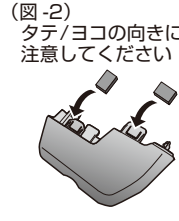
ダミーボルト*

* 車両の純正は、軟質のダミーボルトです。本製品の取付けには、付属の六角穴付きボルトを使用します。

- 飾りパネルの下面を両手で押しながら持ち上げる(めくり上げる)ように外します。(図-1)
※ 飾りパネルには固定用のツメが、下2、左右、上2カ所、合計6カ所あります。
- 飾りパネルの上側2カ所のツメ部分に **車体用クッション** を貼付けます。裏面の剥離紙をはがし、タテ/ヨコの向きに注意して貼付けてください。(図-2)
※ ツメの隙間部分に貼付けることで、飾りパネルを外れにくくします。
- **ダミーボルト** を付属の六角レンチで回して外します。(図-3)
※ ラジオペンチなどで挟んで、引く抜くこともできます。



(図-1) 下面を両手で押しながら持ち上げるように外す



(図-2) タテ/ヨコの向きに注意してください



(図-3) 反時計回りに回して緩める
六角レンチ
ダミーボルト



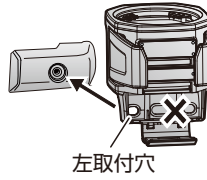
この作業をおこなっても、飾りパネルが外れなくなるわけではありません。

想定以上の荷重や圧力がかかった場合、外れて落下する可能性があることをご承知おきください。落下による事故・損害につきましては、弊社では一切その責任・補償を負いかねます。

② 製品を取付ける

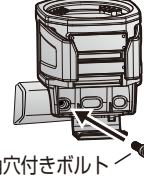
- 本製品の左取付け穴を、飾りパネルの穴位置に合わせます。(図-4)
※ 中央・右取付け穴は、運転席側に取付ける際は、使用しないでください。レバーなどに干渉して運転・操作の妨げになったり、大変危険です。絶対におやめください。
- 六角穴付きボルトを左取付け穴に挿し込みます。(図-5)
飾りパネルのナットを手で押さえながらボルトを回わしてネジ山にかみ合わせてください。
※ 飾りパネルの奥のナットに六角穴付きボルトが垂直に入るようにしてください。斜めになっていると締め込めないのをご注意ください。
- **飾りパネル奥のナットは外れやすいので(背面に簡易固定されている)落として無くないようにご注意ください。**
- 六角レンチの長い方を六角穴付きボルトに挿し込み、短い方が持ち手になるようにして、時計回りに回して締め込みます。(図-6)
- ※ 長い方を持ち手にすると、容易に力をかけられるため、必要以上に締め込みすぎて飾りパネルや本製品を破損するおそれがあります。
- 製品を取付けた飾りパネルを車体の元の位置に戻します。
戻すときは、位置を合わせて水平に押し込んでほめこみます。(図-7)

(図-4) 穴位置を合わせる



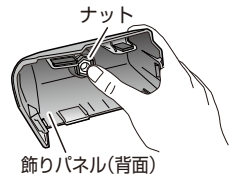
左取付け穴

(図-5) 六角穴付きボルトを挿し込む



六角穴付きボルト

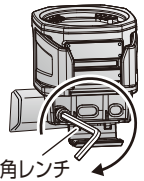
飾りパネルのナットを指で押さえながら、六角穴付きボルトを挿し込み、ネジ山にかみ合わせてください。



ナット

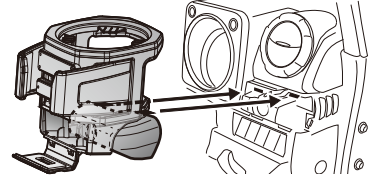
飾りパネル(背面)

(図-6) 時計回りに回して締め込む



六角レンチ

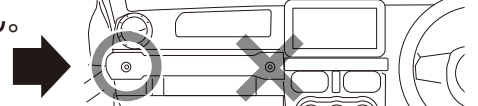
(図-7) 製品を取付けた飾りパネルを水平に挿し込む



助手席乗降グリップ * への取付けについて

ご注意 * 助手席乗降グリップの車両中央側のナット穴には取付けできません。

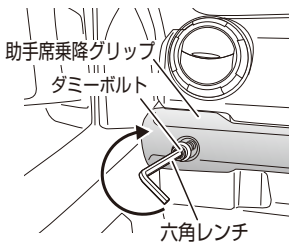
安全装置(エアバッグ)の作動を妨げるため、中央側のナット穴には取付けできません。必ずドア側のナット穴にお取付けください。



① ダミーボルトを外す

- ダミーボルトを付属の六角レンチで回して外します。(図-8)
- ※ 車両の純正は、軟質のダミーボルトです。本製品の取付けには、付属の六角穴付きボルトを使用します。
- ※ ラジオペンチなどで挟んで、引く抜くこともできます。

(図-8) 反時計回りに回して緩める



助手席乗降グリップ

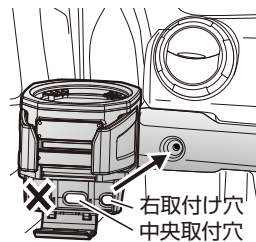
ダミーボルト

六角レンチ

② 製品を取付ける

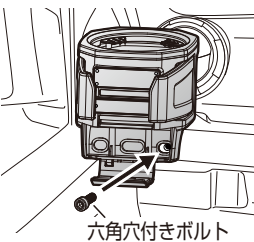
- 本製品の右 または 中央取付け穴を、助手席乗降グリップの穴位置に合わせます。(図-9)
- 左取付け穴は、安全装置(エアバッグ)の作動を妨げる恐れがあるため、使用しないでください。
- 六角穴付きボルトを右 または 中央取付け穴に挿し込みます。(図-10)
- ※ 助手席乗降グリップの奥のナットに、六角穴付きボルトが垂直に入るようにしてください。斜めになっていると締めこめないのをご注意ください。
- 六角レンチの長い方を六角穴付きボルトに挿し込み、短い方が持ち手になるようにして、時計回りに回して締めこみます。(図-11)
- ※ 長い方を持ち手にすると、容易に力をかけられるため、必要以上に締めこみすぎて、助手席乗降グリップや本製品を破損するおそれがあります。

(図-9) 穴位置を合わせる



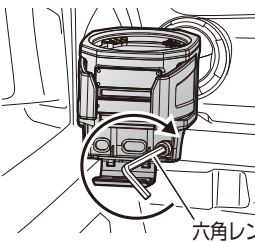
右取付け穴
中央取付け穴

(図-10) 六角穴付きボルトを挿し込む



六角穴付きボルト

(図-11) 時計回りに回して締め込む

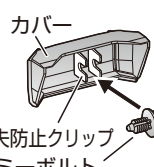


六角レンチ

③ ダミーボルトの収納/カバーを製品に取付ける

- 外したダミーボルトを無くさないために、カバーの内側の紛失防止クリップに挟みます。(図-12)
- ※ 外れてこないように奥まで挿し込んでください。
- カバー上部を先に入れ、つづいて下部をカチッと音がするまで押しこんで、取付けてください。(図-13)
- ※ 左右に隙間がないことをご確認ください。(図-14)

(図-12) ダミーボルトを格納する

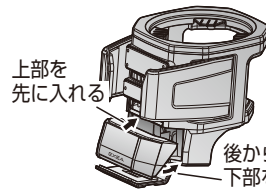


カバー

紛失防止クリップ

ダミーボルト

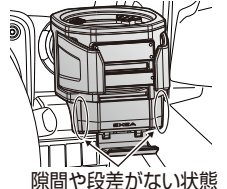
(図-13) カバーを取付ける



上部を先に入れる

後から下部を押し込む

(図-14) 確認する

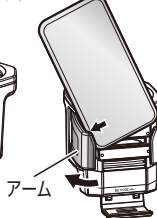


隙間や段差がない状態

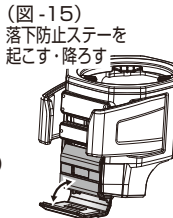
使用方法について

- ドリンクホルダーは、軟質フラップ式で、サイズ調節の必要はありません。
- スマホルダーは、シンプルなバネ式で、左右のアームが独立して動きます。
※ 収納できるもの・サイズなどについては、おもて面の「注意と警告」「取付け前」をご覧ください。
- スマホルダーは、落下防止ステーをカチッと止まるまで降ろしてから、ご使用ください。(図-15)
- ※ 使用しない場合は、落下防止ステーを起こして格納することができます。
- スマートフォンを取付ける際は、スマートフォンを傾けるなどして、アームを片側ずつ押し広げながら入ると入れ易いです。(図-16)
- ※ アームは、左右それぞれ約15度以上は開きません。無理に広げないでください。破損して危険です。

(図-16) スマートフォンで押し広げる



アーム

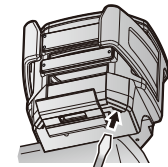


(図-15) 落下防止ステーを起こす・降ろす

取外しについて

- 取外しは、取付け手順の逆の順序でおこないます。
- カバーを取外す際は、マイナスドライバー(先端の幅7mm以下)などを使用して、底面穴に挿しこんで、ドライバーを回すようにしてください。(図-17) カバーの底面が前方にズレて外れます。
※ 万一外れない場合は、反対側の穴でお試ください。
- カバーを外した後は、取付け手順の逆(②①の順)に六角穴付きボルトを六角レンチで緩めて取外し、製品を取外します。
カバーの内側に収納したダミーボルトを車体に取付けます。
※ ダミーボルトは、軟質なのでまっすぐ押し込んで取付できます。

(図-17) ドライバーの先端で取外す



マイナスドライバー